

危険予測トレーニング(KYT) —危険感受性を育てる

第23回 信号機のある交差点を横断する(歩行者)

交通事故を防止するためには、路上で出会うさまざまな危険を予測することが大切です。このコーナーでは危険感受性を高めるための題材を提供します。今回は歩行者に、信号機のある交差点を横断する時の危険について考えてもらうためのKYTです。



活用方法

- ① 少人数のグループをつくります。
- ② 「交通場面のイラスト」を見せながら、意見を出し合います。
- ③ その後、「解答・解説※」を参考にして、どんなことに気をつけて運転すれば良いか再び話し合ってください。

※「解答・解説」と「交通場面のイラスト(カラー・A4版)」は下記SJホームページでご覧いただけます。またPDFファイルもダウンロード(無料)できます。

ホンダ SJ

検索

【使用上の注意】

- 営利目的での利用はおやめください。
- 内容の無断転載、無断改変、一部抜粋しての利用はおやめください。
- その他、使用に関するご質問はお問い合わせください。

本田技研工業(株) 安全運転普及本部  
TEL: 03 (5412) 1736  
E-mail: sj-mail@spirit.honda.co.jp

あなたは市街地の交差点を横断しています。対向する左側の車道の信号は青ですが、渋滞しています。

安全に通過するには、どのようなことを予測する必要がありますか？

©本田技研工業(株)

指導者ファイル 4

このコーナーでは、地域で活躍する交通安全教育に携わる指導者の方々を紹介していきます。



狭山市交通指導員の皆さん

(後列左から)三ツ田さん、朝倉さん、望月さん、鈴木さん、石川さん、横地さん、折原さん、坂口さん(前列左から)小庄司さん、大森さん、伊藤さん、窪田さん、福録さん、前田さん、原さん

体験を重視した小学生への自転車指導

狭山市では15名の交通指導員が市民への交通安全教育に日々取り組んでいる。平成22年度は幼児、小・中学生、高齢者等を対象にした交通安全教室を213回開催し、2万3000人以上に啓発活動を行った。

幼児向けには、オリジナルのパネルシアターや人形劇などの手法で指導を行っている。主任の朝倉さち子さんは「Hondaから提供していただいたノウハウも、様々な指導の場面で活用しています。特に、『あやとりい ひよこ編』は音当てクイズなど、子どもたちの関心を引き付ける工夫があって、たいへん使いやすい教材です。交差点やクルマなどのイラストが子どもの目線に立って描かれているので、見ている子どもたちにも伝わりやすい」という。

小学生への交通安全教育は自転車指導が中心となる。「市内の公立小学校15校で主に3~6年を対象に自転車指導を実施しています。参加する児童には、学校に自分の自転車を持ってきてもらっています。私たちの話を聞くだけでなく、自転車に乗っても

らい、全員に体験を通じて安全な乗り方を身につけてほしいからです。そのため、自転車指導では1校当たり交通指導員6~8名が担当し、保護者の皆さんにもお手伝いをお願いしています」と朝倉さんは話す。

さらに、校庭に設定する指導用のコースも、その小学校周辺の道路環境に合わせて変えるなど、担当する交通指導員が工夫している。「画一的な指導ではなく、できるだけ児童が生活している現場を重視するようにしています。学校の希望があれば、公道での指導も行っています」。

自分の安全を自分の力で守る

自転車については高齢者向けにも力を入れており、寸劇による手法を取り入れて指導している。狭山市交通指導員は埼玉県警察本部などが主催する平成20年の「交通安全教育技能コンクール県大会」で優勝した実績がある。その時に発表した高齢者の自転車事故や飲酒運転の防止をテーマにした寸劇が評価されたのだ。この時の寸劇をベースに、その地域で多い自転車事故の傾向などに合わせて、脚本はアレンジを加えている。また寸劇だけでなく、会場の近くにスペースがあれば、できるだけ高齢者に自転車に乗ってもらい、体験できる機会をつくるようにしているそうだ。

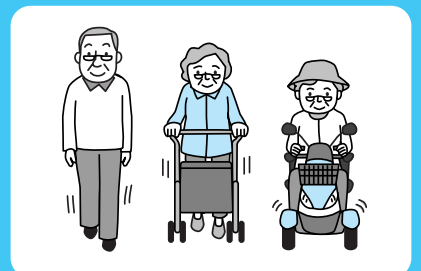
「子どもから高齢者まで、自分の安全を自分の力で守るという基本的な力を身につけてほしいと思っています。それが他の人の安全を守るという意識にもつながるはずですよ」。狭山市を交通事故が1件もない市にしたい、それが狭山市交通指導員の共通の願いだ。



SJクイズ ?

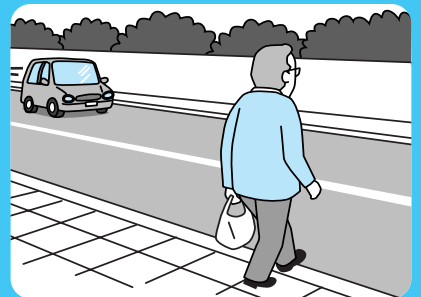
Q1 平成22年の歩行中の交通事故死者数は1714人ですが、このうち高齢者(65歳以上)の占める割合は何%でしょう？

- ① 約50%
- ② 約60%
- ③ 約70%
- ④ 約80%



Q2 高齢者の歩行中の交通事故死者数を事故類型別に見ると、最も多いのは横断中ですが、その割合は何%でしょう？

- ① 約50%
- ② 約60%
- ③ 約70%
- ④ 約80%



Q3 高齢歩行者(第1・2当事者)の交通事故死傷者数を法令違反別にみると、最も多いのは次のうちどれでしょう？

- ① 横断違反
- ② 信号無視
- ③ 飛び出し

※「解答」は8面下。「解説」は下記SJホームページでご覧いただけます。  
<http://www.honda.co.jp/safetyinfo/sj/>

©本田技研工業(株)